



村上 美香 (むらかみ みか)

○プロフィール

1971年熊本市生まれ。アナウンサーになるのが夢だった母の影響で幼少時よりニュース番組を見て「伝える」ことに興味を持つ。

大学時代に、ホームステイをしながらバスを乗り継ぎアメリカを横断する経験から、様々な考えを持つ人達とコミュニケーションをする難しさや楽しさ、言葉だけではない体全体での表現、心と心の通わせ方を学ぶ。

23歳で民放テレビ局に入社。25歳からの21年間、月曜～金曜の夕方2時間生放送のキャスターを務め、生放送ならではのハプニングへの対応力や柔軟性を磨く。

21年間の番組キャスターをしていく中で、喋りだけでなく作ることへの興味も広がる。

自身のがん罹患体験から、自身の番組で「子宮頸がん」シリーズを立ち上げ、がんイベントの企画から出演までを行ってきた。

またペットとの暮らしをきっかけに、人に見放された犬や猫の殺処分問題など「生と死」にフォーカスしたドキュメンタリー作りに目覚める。

元食肉解体作業員を通して被差別部落問題を取り上げたドキュメント「いのちを伝える」を制作し、同番組は民放連賞教養部門優秀賞を受賞。

アナウンサー経験で培った“話す技術”、ディレクター経験での“伝える技術”を生かしながら一人でも多くの方が「生きやすい世の中」になるための情報発信を心がけている。